

芥川

大阪府立芥川高等学校

平成二十二年十二月十七日

第80号

和太鼓部 オーストリアでの

ジャパンウィーク出演報告

蘭

大太鼓の輸送の都合で、急遽出発が1日早まり、11月23日に関西空港を出発しました。アラブ首長国連邦のドバイを経由して、日本から25時間の旅でしたが、全員元気にオーストリアのグラーツに到着しました。3日目は、国立のドライエルシユツェン・ガス高校を訪問し、音楽クラスの150名と交流しました。音楽コースの生徒はピアノ、パーカッション、エレキギターなどの専攻に分かれ学習しています。お互いに演奏を披露しあった後、ワークショップを行い、「ふれ太鼓」を20分ほど練習して全員で合奏しました。同校の校長先生は「短時間の交流でしたが、生徒たちはとても仲良くなりました。和太鼓のパフォーマンスは芸術的でレベルの高いものでした。うちの生徒たちに大きな刺激を与えてくれました。」とお礼を述べられました。

「ふれ太鼓」を20分ほど練習して全員で合奏しました。同校の校長先生は「短時間の交流でしたが、生徒たちはとても仲良くなりました。和太鼓のパフォーマンスは芸術的でレベルの高いものでした。うちの生徒たちに大きな刺激を与えてくれました。」とお礼を述べられました。



オルフェウム劇場での演奏

午後には、バスで夜の公演が行われるオルフェウム劇場に向かいました。現地のヒップホップのプロバンド「ミスター・デロとクルムズイ・ツウング」とのコラボ演奏はノリの演奏でした。続いて和太鼓部のステージです。チケットはすぐに売り切れて



現地高校生との交流

会場は2階席まで満杯の状況でした。会場は大いに盛り上がり、最後の曲が終わり全員が挨拶をする、スタンディングオベーションとなりました。部員たちはアンコール演奏に移り、終わりのポーズをとると、会場は割れんばかりの拍手で満たされました。

4日目はいよいよ「Japan Week」最終日の公演で、その大トリを和太鼓部が務める特別な日です。会場のステファニエンザールは世界的に著名な音楽家が素晴らしい演奏を繰り広げてきたところで、オペラを始め、たくさんのクラシック音楽のCDの録音が行われる音響の素晴らしいホールです。公演は、日本の管弦楽団の演奏、グラーツ市の合唱団のコーラス、津軽三味線と琴による日本の音楽演奏と続き、いよいよ和太鼓部の出番です。1曲1曲に会場内は咳払いすら聞こえないほど静まりかえり、曲が終わると堰を切ったように大歓声と拍手が長く続き、最後の曲が終わると拍手に続いて床をドンドン踏みならす音が次第



ステファニエンザールでの演奏

に高まり、会場全体が揺れるようでした。アンコール演奏が終わってもまだ拍手が鳴り止まないほどでした。部員たちは海外公演の名門ホールという大舞台で、プレッシャーを乗り越えて、この日の演奏会を見事に成功させました。この成功は、地域での普段の演奏会のたびに全力で向かう部員たちの地道な積み上げの上にこそ得られたものだと思います。

オーストリア最終日は、グラーツ旧市街を徒歩で散策した後、バスでウィーンへ移動し、夜のウィーン市内を観光して、翌日の飛行機で無事に帰国しました。



グラーツ市街観光

生徒・保護者・教職員約160名が 校内・学校周辺の清掃活動

11月29日(日)高槻市内で一斉に行われた「環境美化推進デー」に今年も多数の生徒が参加しました。今年度から保護者の皆さんにも参加を呼びかけ、10数名の保護者も参加してくださり、9つの部活動の生徒約140名と教職員12名とともに、約1時間半にわたって、学校周辺の道路、緑ヶ丘公園のゴミ拾いや落ち葉掃除などの清掃活動を行いました。なお、当日試合等のため参加できなかった部の生徒約150名は、前の週の11月19日に校内の清掃活動をしてくれました。



2学期授業の締めくくりに発表

1学年「情報A」プレゼンテーション



2学期後半は「これぞ！おすすめ」と題して、自分のお気に入りのものをポイント3点をあげて、2分間のプレゼンテーションを行いました。目標は、Power Pointの基本操作の習得と聴衆を引きつける発表をすることです。各クラスの前選大会で決勝進出者を選出し、決勝大会で優秀プレゼンター数名を選びました。

1学年女子体育 創作ダンスをグループ発表

2学期は「現代的なリズムのダンス」の分野で、「Beautiful」という曲に合わせて、規定のダンスと創作を織り交ぜたダンスにグループで取り組み、発表会を行いました。



保育園児が生徒が育てた芋掘りを楽しむ

講座担当

3学年「課題研究」(総合的な学習の時間)の一講座で受講生徒たちが本校北門の西側にある耕地で花や野菜を育てています。11月10日、今年も浦堂保育園の年長組の子どもたちを招き、生徒が育てたサツマイモや落花生を掘り出して持ち帰ってもらいました。



PTA人権研修講演会でカウンセリングの実習

人権教育推進委員長

12月7日(月)、PTA・学校保健委員会・教育相談係・人権教育推進委員会の共催による人権研修講演会「カウンセリングの理解・基礎知識と実習(イヌバラ法)」を開催し、教職員、保護者と教科「情報A」の学生スタッフも含め約60名の参加がありました。まず、講師の本校スクール・カウンセラー氏によるカウンセリングの歴史、基礎知識とその必要性などの講義のあと、グループに分かれて、カウンセリング訓練法(イヌバラ法)により、カウンセリングの実習を行いました。実習ではカウンセラーとクライアント(来談者)を交代でロールプレイしました。



第2回学校協議会を開催しました

教頭

11月19日(木)、第2回学校協議会を開催しました。今回は、5限目の授業と2学年対象の大学教授等の出張講義などを参観していただきました。

成人の日に26期生同窓会「二十歳の再会」開催

平成22年11月11日「成人の日」に、新成人となる本校26期卒業生が本校食堂に集まり、同窓会「二十歳の再会」を開催します。